

グレート・ソロイスト
〈Great Soloist〉シリーズ

A
AOYAMA
MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1990

ベンジャミン・ グローヴナー ピアノリサイタル

ブラームス：3つの間奏曲 op.117

ラヴェル：夜のガスパール

ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」

©Marco Borggreve

12/21 2024 (土) 13:00 開演
12:15 開場

青山音楽記念館 バロックザール

チケット発売日 2024年8月29日(木) 12:00より

※チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。
※翌日以降に残席がある場合は窓口販売あり。
※本公演はお電話での取り扱いがございませんので予めご了承ください。

一 般 5,000円 (全指定席・税込)

当日学生券 1,500円 (全指定席・税込) ※要学生証

※ 公演当日に残席がある場合は、開場時間からバロックザール窓口で販売します。
お電話またはHPにて発売情報をご確認の上、お越しください。
(事前の電話予約は出来ません。)

チケット購入方法

バロックザール・
オンラインチケットにて販売

※オンライン購入には会員登録が必要です。



※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。
※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。
※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。
※当公演のチケットは「特定興行入場券」です。定価を超える金額での転売は禁止されています。
※感染症対策のため引き続き、咳エチケットの実践にご協力ください。

[主 催] 公益財団法人青山音楽財団

[お問い合わせ] 青山音楽記念館 バロックザール

TEL 075-393-0011 受付 9:30~18:00 (月・火 休館) *夏期休館 2024年8月12日(月)~20日(火)

詩情あふれる
瑞々しい感性、
英国の若き巨匠
関西初リサイタル

グローヴナーは貴族のような気楽さでステージを支配する。
そして喜びのため息をつかせる。昔も今も稀な気質である。

——『ニューヨーク・タイムズ』紙

音楽作りに注がれている驚くべき技術的才能、
みずみずしい想像力、圧倒的な集中力、
これみよがしな誇示の不在、
作品への詩的な没入をみちびく確かな感性。

——『南ドイツ新聞』

BENJAMIN GROSVENOR

ベンジャミン・グローヴナー、ピアノ

イギリス出身で2012年に英国王立音楽院を卒業。その演奏は熟達した技術と並外れた音楽性の類まれなバランスで支えられ、ここ数十年間に頭角を現した最も重要なピアニストの一人とみなされている。最近ではグラモフォン誌から、録音史上のトップ・ピアニスト50名の一人に選出された。

イギリスの主要オーケストラはもとより、P.ヤルヴィ、ピシコフ、シャイー、ナガノ、ロト、サロネン、ギルバート、スラットキン、ティルソン・トーマス、エメリヤニチエフら著名な指揮者のもと、ボストン響、シカゴ響、フィラデルフィア管、フランス国立管などと共演を重ねている。またBBCプロムスでは過去10年以上にわたり常連で、2023年7月にはドビュッシー、リスト、ラヴェル作品によるリサイタルを行い、スペクテイター誌は「芸術的能力の頂点に達し、そこに留まろうとする天才」と評した。

ほかにもベルリンのコンツェルトハウス、「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン音楽祭、カーネギーホールなどでリサイタルを行っている。ウィグモアホール、ラジオ・フランスなどではアーティスト・イン・レジデンスを務めた。

2023/24年シーズンの協奏曲のハイライトは、デビューとなったベルリン響とアイスランド響とのブゾーニのピアノ協奏曲（作曲家の没後100年記念）。またケルン・ギュルツェニヒ管、バーミンガム市響、ハレ管、ワシントン・ナショナル響、ピッツバーグ響とも共演。ソロ・リサイタルでは、ルツェルン・ピアノ・フェスティバルでデビューを飾り、ブレット・ディーン作品を世界初演。また、ケルン・フィルハーモニー、シャンゼリゼ劇場、ルール・ピアノ音楽祭などでもリサイタルを行った。

録音では2011年にデッカ・クラシックスと契約。英国の音楽家としては史上最年少、英国のピアニストとしては約60年ぶりの契約となった。2020年にリリースされたショパンのピアノ協奏曲のアルバムはグラモフォン賞とディアパゾン金賞を受賞。21年にはリスト作品のアルバムがショック賞とセシリア賞を受賞。23年にリリースされたシューマンとブラームス作品のアルバムは、グラモフォン誌のエディターズ・チョイスとディアパゾン金賞に選ばれ、「傑作」（ル・ドゥヴァール誌）と絶賛された。

©Giorgia Bertazzi

次回主催公演

©C. Dautre



バasso・コンティヌオ
(Basso Continuo) シリーズ9

イル・ポモドーロ with
(古楽アンサンブル)

フランチェスコ・コルティ
(指揮・チェンバロ)

ゲスト: 前田りり子 (フラウト・トラヴェルソ)*

1.19 2025 14:00開演
13:15開場

青山音楽記念館 バロックザール

当初発表の会場(京都コンサートホール小ホール)から変更となりました。

J.S.バッハ: チェンバロ協奏曲 二短調 BWV 1052

C.P.E.バッハ: フルート協奏曲 二長調 wq.13*

G.ベンダ: チェンバロ協奏曲 ヘ短調

J.S.バッハ: ブランドンブルク協奏曲 二長調 BWV 1050*

出演者の意向により、当初発表から一部の曲が変更となりました。

チケット発売日 9月26日[木] 12:00

※バロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い

一般 5,000円(全指定席・税込)

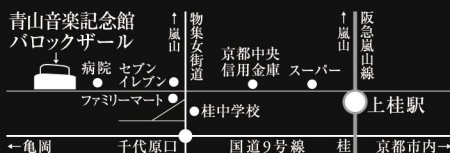
〈当日学生券 1,500円(全席指定・税込)※公演当日に残席がある場合のみ〉

“バasso・コンティヌオ” シリーズ

古典に限らず全ての音楽の土台となる“バasso・コンティヌオ”(通奏低音)。

バロック音楽を礎にクラシック音楽の楽しみが広がる、

鈴木優人企画監修によるシリーズです。



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月・火・休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1 <https://barocksaal.com/>